



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 ダイترون株式会社

コード番号 7609 URL <https://www.daitron.co.jp/>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）土屋 伸介

問合せ先責任者 （役職名）代表取締役専務 専務執行役員 管理本部長 （氏名）毛利 肇 TEL (06) 6399-5041

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	72,802	9.3	5,050	31.2	5,064	32.3	3,484	35.3
2024年12月期第3四半期	66,589	△2.4	3,848	△18.7	3,826	△20.7	2,575	△19.9

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 3,641百万円（34.7％） 2024年12月期第3四半期 2,702百万円（△27.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	328.15	—
2024年12月期第3四半期	231.91	—

（注）潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期第3四半期	72,832	33,235	45.6	3,152.63
2024年12月期	73,153	33,003	45.1	2,969.68

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 33,205百万円 2024年12月期 32,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	55.00	—	100.00	155.00
2025年12月期	—	70.00	—		
2025年12月期（予想）				100.00	170.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	97,500	4.2	6,450	4.0	6,450	1.8	4,500	2.7	424.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	10,633,349株	2024年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	100,616株	2024年12月期	49,847株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	10,618,000株	2024年12月期 3 Q	11,104,497株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価上昇の影響を受けながらも雇用や所得環境の改善に加え、インバウンド需要の拡大等により緩やかに回復しました。また、企業の設備投資は人手不足を背景として緩やかに増加し、生産活動は資源や原材料価格の高止まりの影響を受けながらも堅調に推移しました。

世界経済につきましては、米国の通商政策による影響が一部の産業に見られるものの堅調に推移しましたが、ウクライナ・中東情勢など地政学リスクが予断を許さず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、産業機器に関連する設備投資の需要は、在庫調整により一部停滞しておりましたが、AI、IoT分野に向けた需要は好調を維持しており、電子部品や製造設備の生産活動は堅調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、「第11次中期経営計画（2024年～2026年）」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販や海外事業の拡大、新たな収益基盤となる新規ビジネスの創出に取り組みました。

この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は72,802百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は5,050百万円（前年同期比31.2%増）、経常利益は5,064百万円（前年同期比32.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,484百万円（前年同期比35.3%増）となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

国内販売事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、「半導体」のアナログICの販売が減少しましたが、半導体製造設備向け「電子部品&アセンブリ商品」のコンネクタや車載向け「画像関連機器・部品」のカメラ・レンズ、「情報システム」のコミュニケーションシステムの販売が増加しました。製造装置では、半導体材料の生産向け「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」の販売が減少しましたが、データセンター用通信デバイス等の生産向け「電子部品製造装置」の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は50,478百万円（前年同期比3.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は2,866百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

国内製造事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門では、特殊コンネクタの販売が増加しました。製造装置を手掛ける装置事業部門では、通信用デバイス向け加工機や検査装置の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は8,839百万円（前年同期比12.5%増）となりました。外部顧客への売上高は3,186百万円（前年同期比13.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は747百万円（前年同期比93.1%増）となりました。

海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、韓国市場で「画像関連機器・部品」の販売が減少しましたが、米国及び中国市場で「画像関連機器・部品」の販売が増加しました。製造装置では、東南アジア市場で「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」の販売が減少しましたが、「電子部品製造装置」の販売が増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は19,136百万円（前年同期比25.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1,533百万円（前年同期比72.3%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は64,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ779百万円の減少となりました。これは主に商品及び製品が1,191百万円増加したものの、電子記録債権が1,802百万円減少したことによるものであります。固定資産は8,406百万円となり、前連結会計年度末に比べ458百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産が592百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は72,832百万円となり、前連結会計年度末に比べ321百万円の減少となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は35,823百万円となり、前連結会計年度末に比べ529百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1,181百万円増加したものの、契約負債が2,051百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,773百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円の減少となりました。

この結果、負債合計は39,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ553百万円の減少となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は33,235百万円となり、前連結会計年度末に比べ231百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当により1,847百万円、自己株式の取得により1,586百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により3,484百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は45.6%となり、前連結会計年度末との比較で0.5ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年2月6日に公表いたしました「2024年12月期 決算短信」に記載の内容から大きく変更はありませんが、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたしました。

なお、業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後、業績予想に関して修正の可能性が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,561,035	19,058,126
受取手形、売掛金及び契約資産	16,989,250	17,074,381
電子記録債権	9,313,715	7,511,642
商品及び製品	6,905,581	8,097,141
仕掛品	4,287,982	5,186,973
原材料	915,426	926,146
その他	7,234,013	6,572,339
貸倒引当金	△2,098	△1,486
流動資産合計	65,204,907	64,425,265
固定資産		
有形固定資産	4,409,949	4,269,531
無形固定資産	412,687	419,027
投資その他の資産		
その他	3,133,393	3,725,810
貸倒引当金	△7,607	△7,602
投資その他の資産合計	3,125,785	3,718,208
固定資産合計	7,948,423	8,406,766
資産合計	73,153,331	72,832,032
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,812,606	10,994,571
電子記録債務	9,358,270	9,859,699
短期借入金	348,375	360,789
未払法人税等	955,311	787,611
賞与引当金	136,233	911,097
その他の引当金	92,170	123,500
契約負債	14,010,523	11,959,371
その他	1,639,807	826,677
流動負債合計	36,353,299	35,823,319
固定負債		
退職給付に係る負債	3,542,214	3,584,972
資産除去債務	52,540	53,191
その他	201,697	135,040
固定負債合計	3,796,452	3,773,204
負債合計	40,149,751	39,596,523
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,585,554	2,487,450
利益剰余金	26,113,412	26,507,105
自己株式	△37,176	△258,496
株主資本合計	30,862,498	30,936,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,010,443	1,334,931
繰延ヘッジ損益	△7,211	—
為替換算調整勘定	954,708	767,884
退職給付に係る調整累計額	161,224	166,249
その他の包括利益累計額合計	2,119,165	2,269,064
非支配株主持分	21,914	29,675
純資産合計	33,003,579	33,235,508
負債純資産合計	73,153,331	72,832,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	66,589,391	72,802,227
売上原価	53,474,444	57,904,187
売上総利益	13,114,946	14,898,040
販売費及び一般管理費	9,266,537	9,847,295
営業利益	3,848,409	5,050,744
営業外収益		
受取利息	3,979	3,889
受取配当金	26,847	34,114
補助金収入	14,307	43,136
雑収入	21,754	28,936
営業外収益合計	66,889	110,077
営業外費用		
支払利息	26,294	19,507
手形売却損	3,372	1,910
為替差損	55,687	66,268
雑損失	3,006	8,444
営業外費用合計	88,361	96,131
経常利益	3,826,937	5,064,691
特別利益		
固定資産売却益	42	1,728
投資有価証券売却益	8	—
特別利益合計	50	1,728
特別損失		
固定資産除売却損	314	0
特別損失合計	314	0
税金等調整前四半期純利益	3,826,673	5,066,419
法人税、住民税及び事業税	1,492,500	1,807,331
法人税等調整額	△232,911	△232,842
法人税等合計	1,259,588	1,574,488
四半期純利益	2,567,085	3,491,930
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,148	7,645
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,575,234	3,484,284

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	2,567,085	3,491,930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,182	324,487
繰延ヘッジ損益	3,622	7,211
為替換算調整勘定	67,330	△186,824
退職給付に係る調整額	4,508	5,024
その他の包括利益合計	135,643	149,899
四半期包括利益	2,702,728	3,641,829
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,709,705	3,634,067
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,977	7,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

セグメント情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
電子機器及び部品	39,740,694	2,763,715	8,454,905	50,959,315	—	50,959,315
製造装置	8,844,364	35,367	6,750,343	15,630,075	—	15,630,075
顧客との契約から生 じる収益	48,585,059	2,799,082	15,205,248	66,589,391	—	66,589,391
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	48,585,059	2,799,082	15,205,248	66,589,391	—	66,589,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,951,657	5,057,428	147,530	7,156,616	△7,156,616	—
計	50,536,716	7,856,511	15,352,779	73,746,007	△7,156,616	66,589,391
セグメント利益	2,700,191	387,122	889,860	3,977,175	△128,766	3,848,409

(注) 1. セグメント利益の調整額△128,766千円には、セグメント間取引消去△20,244千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△108,521千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年1月1日 至 2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
電子機器及び部品	41,915,524	3,161,912	9,246,387	54,323,824	—	54,323,824
製造装置	8,562,721	25,076	9,890,606	18,478,403	—	18,478,403
顧客との契約から生 じる収益	50,478,245	3,186,988	19,136,993	72,802,227	—	72,802,227
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	50,478,245	3,186,988	19,136,993	72,802,227	—	72,802,227
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,358,080	5,652,380	145,872	8,156,333	△8,156,333	—
計	52,836,325	8,839,369	19,282,866	80,958,561	△8,156,333	72,802,227
セグメント利益	2,866,408	747,393	1,533,603	5,147,405	△96,660	5,050,744

(注) 1. セグメント利益の調整額△96,660千円には、セグメント間取引消去19,892千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△116,553千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年2月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式580,700株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,586,472千円増加しております。

また、同日開催の取締役会決議に基づき、2025年4月1日付で自己株式522,630株の消却を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が102,658千円、利益剰余金が1,242,679千円、自己株式が1,345,337千円減少しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が2,487,450千円、利益剰余金が26,507,105千円、自己株式が258,496千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	335,875千円	344,027千円

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2025年11月4日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議いたしました。

1. 株式の分割について

(1) 株式分割の目的

株式分割を行うことにより、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、投資家の皆様が当社株式により投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性を高め、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

2025年12月31日(水)を基準日として、同日(同日は株式名簿管理人の休業日につき、実質的には2025年12月30日(火))の最終株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式1株につき2株の割合をもって分割いたします。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	10,633,349株
今回の分割により増加する株式数	10,633,349株
株式分割後の発行済株式総数	21,266,698株
株式分割後の発行可能株式総数	80,000,000株

③分割の日程

基準日公告日	2025年12月8日(月)(予定)
基準日	2025年12月31日(水)
効力発生日	2026年1月1日(木)

④その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

2. 株式分割に伴う定款の一部変更について

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2026年1月1日(木)をもって当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更内容は以下のとおりです。

(下線は変更部分を示しています。)

現行定款	変更案
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>40,000,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>80,000,000株</u> とする。

(3) 定款変更の日程

効力発生日 : 2026年1月1日(木)

3. 期末配当

今回の株式分割は、2026年1月1日(木)を効力発生日としておりますので、2025年12月31日(水)を基準日とする2025年12月期の期末配当は、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。